

閉会あいさつ

いつも血液事業に御協力いただきありがとうございます。

広島県赤十字血液センターの麻奥でございます。

新型コロナもすでに3年が経過しましたが、未だ収束の兆しが見えません。

医療機関の皆さんは新型コロナに対応しつつ、従来の医療を維持しなければならないという困難な状況が続いています。

また、社会の生活様式も変わってきており、血液事業においても、献血率の減少など対応に苦慮しているところです。

皆様の御協力をいただきつつ、適正かつ安定的な輸血体制が維持できればと思います。

そのような中で、コロナ禍で増えつつある在宅医療を含めた在宅輸血の問題や、より普遍的な災害時の輸血対応システムの構築など、取り組むべき課題に対して、当委員会の役割は極めて大きいと考えます。

今後も引き続き、皆様の御協力をお願いする次第です。

本日はありがとうございました。